

令和7年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会 会議要録

日 時 令和7年7月14日（月）14時00分から15時00分まで

場 所 東大和市学校給食センター会議室

出席者 【委員】（9名）

【東大和市教育委員会】

岡田教育長、田口教育部長、加藤教育総務課長、

國森給食係長、久保田主任、小林主任、

篠原栄養教諭、森田（麻）栄養士、大島栄養士、森田（紗）栄養士

次 第

1 教育長挨拶

2 委員等の紹介

3 議題

（1）会長の選任について

（2）令和6年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について

（3）令和6年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について

4 その他

（1）学校給食費について

（2）学校給食における喜多方米の使用について

（3）学校給食会計の公会計化について

会議録

午後 2 時 開会	
加藤教育総務課長	皆さま、こんにちは。本日はお忙しい中、東大和市学校給食センター運営委員会にご出席いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、始めさせていただきます。 私は、本日の会議の会長選出までの間、司会を務めさせていただきます、教育総務課長の加藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 会議に先立ちまして、事務局より、本日の資料の確認をさせていただきます。資料については事前に送付をさせていただきました。 ・「運営委員会次第」 ・「東大和市学校給食センター運営委員会委員名簿」 ・「令和 6 年度東大和市学校給食会計決算書」 ・「令和 6 年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について」 ・「他市学校給食費（令和 7 年度）」 以上の 5 点でございます。 また、卓上に「市民グループ見学試食会」のチラシをお配りさせていただきました。こちらは今まで関係団体の試食会を行っていましたが、給食についてより広く知っていただくために、市民グループの試食会を行います。第一回は夏休み前に実施しましたので、参考にお配りさせていただきます。 また、会議録作成のため、本日の会議を録音させていただきますので、ご了承ください。また、ご発言の際には氏名を仰ってからご発言くださいますようお願いいたします。 本日の会議につきましては、東大和市学校給食センター運営委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づき、委員の半数以上の出席が必要となります。 本日、委員の半数以上のご出席をいただいておりますので、ただいまから、令和 7 年度第 1 回東大和市学校給食センター運営委員会を始めさせていただきます。 議題に入る前に、本日の委員会につきましては、只今、傍聴の許可願いは提出されておりますが、会議中に傍聴許可願いが提出された際、審議に支障の無いよう、あらかじめ取り扱いを確認させていただきます。 傍聴につきましては「東大和市学校給食センター運営委員会会議の傍聴に関する取扱要領」に手続きが定められております。 傍聴許可願いが提出された場合に、許可することにご異議ございませんか。

	～異議なし～ 異議がないものと認め、会議中に傍聴許可願いが提出された際、速やかに傍聴を許可いたします。 それでは次第の１、東大和市教育委員会 岡田教育長よりご挨拶を申し上げます。
１ 教育長挨拶	
岡田教育長	皆様、こんにちは。教育長の岡田でございます。 本日はご多用の中、東大和市学校給食センター運営委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。 また日頃から、学校給食をはじめ、市の教育行政にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。 さて、当市では、令和７年１月の給食費の無償化にあわせて、給食費の改定を実施したところです。現在も物価高騰が続いておりますが、学校給食の質を落とすこともなく、学校給食の提供が来ております。 一方で、無償化の実施に伴い、給食費が税金をはじめとする公費負担となったことから、食育の充実を図っていく必要があるものと考えております。食事のマナーや体を作るために食事の重要性など、食育の充実を図っていくため、学校と連携していかなければいけないと考えております。 学校でも食育に力を入れているところでございまして、食器の並べ方など給食の時に声掛けを行うなど指導をしております。しかしながら、学校だけでは限界があり、家庭や地域でも指摘していただく必要があると考えております。 こうした中で、学校給食センターでも保護者の方だけでなく、一般市民向けの試食会を実施するなど、給食や食育について理解を深めていただく機会を増やしていきたいと思っております。 また、地場産の野菜を用いることはもとより、市の栄養教諭や栄養士が、可能な限り地元生産者と一緒に各学校を訪問し食育の授業を実施するなど、学校給食を生きた教材として活用し、様々な形で食育の推進に取り組んでいるところです。 結びに、委員の皆様におかれましては、忌憚のないご意見をいただき、引き続き学校給食事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。 よろしくお願いいたします。

加藤教育総務課長	ありがとうございました。 それでは、次第の２、委員等の紹介に入らせていただきます。
２ 委員等の紹介	
加藤教育総務課長	資料の中の委員名簿をご覧ください。 各委員の紹介につきましては、自己紹介形式でお願いいたします。マイクは使いませんので、その場でご起立のうえ簡単に自己紹介をお願いいたします。 それでは、順次お願いいたします。
委員が順次自己紹介	
加藤教育総務課長	続きまして、事務局職員の紹介を田口教育部長からお願いいたします。
田口教育部長から各職員を紹介	
加藤教育総務課長	ありがとうございました。 続きまして、次第の３、議題に移ります。 はじめに、（１）会長の選任を行います。
３ 議題（１）会長選出について	
加藤教育総務課長	東大和市学校給食センター運営委員会規則第４条第１項の規定に基づきまして、会長の選任は委員の互選によることとされております。まず、委員の皆様の中から立候補または推薦はありますでしょうか。 ～ 自薦・他薦なし ～ 特にないようでしたら、事務局からの提案として、通例の輪番に従いまして、学校順で、第二小学校 ＰＴＡ会長に会長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。 ～ 異議なし ～ ただいま、第二小学校 ＰＴＡ会長が会長として選任されました。 それでは、会長席にお移りいただきまして、会長に以降の議事進行をお願いいたします。
会長	円滑な議事運営に努めてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。 次の議事に移る前に、東大和市学校給食センター運営委員会規則第４条第３項の規定に基づきまして、会長の職務代理者を指名します。 職務代理者には、第三小学校保護者代表を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。 続きまして、 （２）令和６年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について （３）令和６年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について 以上２件は関連がありますことから、一括して議題に供します。

3 議題（２）令和5年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について （３）令和5年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について	
会長	はじめに、令和6年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について、事務局から説明をお願いいたします。
加藤教育総務課長	令和6年度東大和市 学校給食会計 決算書をご覧ください。 当市の学校給食のために使用する費用の管理は、市の公会計ではなく、私会計の「給食会計」で管理しており、児童・生徒の保護者の皆様などから集金した給食費は、全て給食用食材の購入費に充てております。 このたび、令和6年度の決算がまとまりましたので、内容をご説明させていただきます。資料を1枚おめくりいただきまして、1ページをご覧ください。 「収入・支出決算書」になります。上の表、「収入」をご覧ください。 科目、1の給食費ですが、右から3列目の「調定額」、こちらは、給食費を無償化する以前に児童生徒の保護者の皆様から実際に徴収すべき額となりますが、2億1,965万5,580円で、令和5年度に比べ9,387万1,610円の減となっております。 令和7年1月から学校給食費を無償化したことで児童・生徒の保護者から徴収することがなくなったことが主な理由でございます。 その右の列、給食費の「収入済額」、こちらは、給食費を無償化する以前に児童生徒の保護者の皆様から実際に徴収した額となりますが、2億1,079万1,496円で、調定額に対する収入済額の割合は96.0%でございました。 その右の列の「収入未済額」は、過去の分も含め給食費が支払われず、未納となっている分で、886万4,084円でございます。 令和5年度に比べ139万2,736円の減となっております。 こちらは令和7年1月から学校給食費を無償化したことで児童・生徒の保護者などから徴収することがなくなったため、令和6年度の収入未済額が減少したものと考えております。 今まで給食費の未納のある家庭に対しましては、通知の送付や、督促の電話や訪問などにより、支払の督促を行っております。収入未済額がなくなるよう引き続き事務を進めてまいりたいと考えております。 次に、その下の段の、2、繰越金、右から三つ目の「調定額」は、1,032万6,492

	円で、令和５年度の収入支出差引残高を、令和６年度に繰り越したものであります。 次に、２つ下の段、４、市助成金の右から２列目の「収入済額」をご覧ください。 1 億 7, 014 万 4, 000 円で令和５年度と比較して 1 億 2, 119 万 7, 300 円の増となっております。 令和６年度は、物価高騰対策や学校給食費無償化のための市の助成金が増額されたことによるものでございます。 次に、その下の段、太枠の「合計」の右から２列目の「収入済額」をご覧ください。 3 億 9, 170 万 7, 323 円で、前年度と比較して 2, 300 万 5, 361 円の増となっております。 物価高騰対策として、給食費の改定を行ったことが主な理由でございます。 続きまして、その下の表の、「支出」でございます。 下の段の「合計」の右から３列目「支出済額」をご覧ください。 こちらは 3 億 8, 262 万 1, 192 円で、前年度と比較して 2, 424 万 6, 722 円の増となっております。 主に、学校給食の食材料費が高騰したことによるものであります。 以上、収入・支出の合計はそれぞれ下に記載の「収入済額合計」が 3 億 9, 170 万 7, 323 円、その下の「支出済額合計」が 3 億 8, 262 万 1, 192 円で、「収入支出差引残高」は 908 万 6, 131 円で行いました。 なお、こちらの「収入支出差引残高」が令和７年度に繰り越すものでございます。 続きまして、２ページをお開きください。 こちらは、収入の明細になります。 ３の諸収入をご覧ください。 諸収入、１、試食会分は 8 万 332 円で、令和５年度と比較して 2, 898 円の増となっております。 令和６年度、市民向けの試食会を初めて実施しましたが、一方で市民団体の試食会の回数が令和５年度に比べ減少した結果、試食した延べ人数は減少しましたが、給食費を改定したことにより、１食当たりの単価が上がったことによる微増となっております。
--	---

	続きまして、3ページをご覧ください。 こちらは収入の明細表で、令和6年度分の給食費による収入の学校ごとの内訳などを記載しております。 続きまして、4ページをお開きください。 こちらは令和5年度以前の給食費のうち、令和6年度に収入した分の内訳などを記載しております。収入未済額については、引き続き督促等を行ってまいります。 続きまして、5ページをお開きください。 こちらは支出明細で、令和6年度の学校給食で使用した食材ごとの内訳と、全体の金額に対する構成比率を記載しております。 令和5年度と比較して大きな構成比率の変化は上から2番目の米が価格高騰の影響により構成比率が2.4%増加しております。 続きまして、6ページをご覧ください。 こちらは給食を実際に食べた、月ごとの延べ人数になります。 一番下の段、右から2番目「合計」が、全体の年間合計で、111万4,931食でございました。 令和5年度と比較して4万3,786食の減となっております、 こちらは、令和6年度から8月が夏休み期間となり給食の提供がなかったことや、校外学習など学校行事で給食を食べない日が増えたことで、年間の食数が減少したことが主な理由でございます。 続きまして、7ページをお開きください。 こちらは月別の1人1食あたりの平均栄養摂取量を、小学生の中学年と中学生の別に記載しております。 給食は、毎月の平均栄養摂取量がこの基準を満たせるよう、献立を工夫し作成しております。 1点、熱量につきまして補足させていただきます。 当市の熱量、タンパク質につきましては、文部科学省が公表してる日本食品標準成分表（日常的に食べられている食品の成分値をまとめたもの）に基づき計算しております。 2020年に国の日本食品標準成分表が改定されたことにより、エネルギーの計算
--	--

	方法が変わり、今まで通りの献立表を作成していても、エネルギーの値が低くなる状況になっております。これは他市も同様の状況となります。 一方、国のエネルギー基準値は改定されていないことから、市の数値が国の基準値を下回る状況となっております。 このことにつきましては、基準値との差の許容範囲は 10%程度とされていることや、東京都から、給食の量を増やしエネルギー値を高くすることで、いままで以上に栄養を摂り過ぎてしまうことや、食べ残しを増やすことにつながる可能性があり、無理に給食の量を増やす必要は無い旨の指導をいただいていることから、全く問題はないものと考えております。 令和 6 年度学校給食会計決算の説明は、以上でございます。
会長	続きまして、令和 6 年度東大和市学校給食会計監査結果の報告を、監査を代表しまして、第一中学校 PTA 会長にお願いいたします。
監査委員	令和 6 年度東大和市学校給食会計収入支出経理について監査をした結果、適正に執行され、かつ帳簿・証書類ともに誤りのなかったことを認めます。
会長	ありがとうございました。 令和 6 年度東大和市学校給食会計収入支出決算及び監査結果の報告が終わりました。 ご質問がございましたら、挙手をお願いいたします。
委員	前年度までの給食費の未収金は累計ですか。
加藤教育総務課長	決算書 3 ページの「収入未済額」は過去からの積み上げとなります。
委員	この未収金は市の会計から補填されるのでしょうか
加藤教育総務課長	未収金の補填は市からではなく、給食費の負担は保護者が行うことになっていますので、保護者の方に対して、未収金については市の職員が電話や訪問を行って、支払いを促しております。
委員	未収金の支払いについては卒業しても続くのでしょうか
加藤教育総務課長	はい、続きます。
田口部長	補足させていただきます。 現年度 112 万 7,062 円、過年度未収額 773 万 7,020 円が 5 年度以前の積み上げになります。 私会計となっております、不能欠損ができない状況となっており、この処理をする必要があると考えておりますが、現状としては払ってくださいと言い続ける状態となっております。 今後公会計化を進めるにあたり、処理方法を考えていきたいと思っております。
委員	国や都の補助が入る以前は未集金額がある中で、どのようにして運営してきたんで

	しょうか。
田口部長	現年度の給食費の収入済みが 2 億 828 万 1226 円、補助金など様々な収入を含めて運用しており、その中で運営ができていた状況でございます。
加藤教育総務課長	未収金を過年度の方はもちろん、本年度については 0 円にできるよう頑張っていく必要があると考えております。
会長	ありがとうございました。 他にご質問がございましたら、挙手をお願いいたします。 ご質問がなければ、質疑を終わります。 以上で、 （２）令和 6 年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告 （３）令和 6 年度東大和市学校給食会計監査結果の報告 を終了いたします。 続きまして、次第の 4、その他に移ります。
4 その他	
会長	何かありましたら、事務局から説明をお願いいたします。
加藤教育総務課長	3 点ほどお話をさせていただければと思います。 1 点目「学校給食費について」、別紙資料のとおり令和 7 年度の東京多摩地区 26 市の学校給食費についてでございます。当市では令和 6 年度に給食費の改定をしたことで資料にありますとおり 26 市の中でも上位に位置しております。 そのため、現在でも食材料費が高騰している中でも学校給食の質を落とすことなく提供できております。引き続き、食材料費の価格の動向には注視してまいりたいと考えております。 2 点目 3 点目については資料がございませんので、このままお話をさせていただきます。 2 点目は「学校給食における喜多方米の使用について」でございます。 学校給食センターでは今年度に友好都市である喜多方市の精白米を学校給食で使用することを検討しております。 現在、喜多方市、喜多方市 JA と調整をしておりますが、相手方もあることから具体的な時期等は未定となっております。 決まり次第、市報等で周知させていただきますが、委員の皆様には情報提供をさせていただきます。 3 点目は「学校給食会計の公会計化について」でございます。 学校給食会計については、今までは市の公会計ではなく、教育委員会の中で独立した私会計で処理をさせていただいておりましたが、給食費を無償化して市の税金を投入することを踏まえ、これまで以上に学校給食費の管理における透明性を確保する必要があることから公会計化に向けて検討をしております。

	国においても、学校給食費の公会計化を進めるよう通達が出ていることや、こうした通達を受け、多摩地区においても、26市のうち半数程度が公会計化を実施している背景もあることから、当市においても検討を進めているところです。 なお、公会計化をすることにより給食費や献立等への影響はありません。 以上でございます。よろしくお願いします。
会長	説明が終わりました。ご質問やご意見などがございましたら、挙手をお願いいたします。 ～ 質疑なし ～ ご質問がなければ、質疑を終わります。 最後に、学校給食センターの紹介映像となります。機材の準備をいたしますので、そのままでお待ちください。
田口部長	1点補足で、喜多方米についてですが、給食で提供する米を全て喜多方米にするのではなく、特定の日に提供することを想定しています。
【学校給食センターの紹介映像放映】	
会長	学校給食センターの紹介が終わりました。 何か、ご意見ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。
委員	学校給食センターに何日分くらいの食材の備蓄があるのでしょうか。
加藤教育総務課長	基本的に食材は当日朝納品で、米も前日精米となっておりますので、食材は使い切っています。
委員	災害時の備蓄等はないのでしょうか。
加藤教育総務課長	災害時にプロパンガス窯でお湯を沸かすなど、使える設備はありますが、食材はアルファ化米が6千食保管しているだけになります。 災害時の食料については、物資の調達として市が災害協定を締結しているところから調達する予定となっております。
委員	施設内にある貯水槽は調理用に使えるものなのでしょうか、またどのくらいの量があるのか。
加藤教育総務課長	調理用にも使用できます。数日分くらいは使えますが、他市では災害対策用の施設を併設しているところもありますが、当市は一部災害対策用の施設も持っておりますが、全て備えているという状況ではございません。
会長	他に何かある方はいらっしゃいますか。
加藤教育総務課長	補足させていただきたいのですが、給食の安全性や食育について様々な方に給食について知っていただきたいと思ひまして、机上にお配りした市民グループ向け見学試食会を明日開催します。 学校給食費が無償化になり、公費負担となったことで、より多くの皆様に給食について知っていただく機会を作っていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

会長	他に何かある方はいらっしゃいますか。 ～ 質疑なし ～ 以上をもちまして、令和7年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会を閉会といたします。 委員の皆様のご協力に対しまして、お礼を申し上げます。 本日はありがとうございました。
----	--

閉会